※令和４年度以降入学生用

学校番号	3022

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	観光ビジネス	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	観光ビジネス　（実教出版）						
副教材等	観光ビジネス　準拠問題集　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では観光に関する知識・技術を習得するとともに、ＳＤＧｓやダイバーシティ、地方創生といったさまざまな社会的な課題を「観光」という角度から考察していきます。また、外部講師の講演や、地域の方と協働での街づくり実習も多く実施します。

授業では「自分で調べ、考えること」、「自分の考えを他者に伝え、意見をまとめること」、「他者と協働してプロジェクトに取り組むこと」を重視します。主体的に授業に取り組むことを期待します。

2　学習の到達目標

『知識及び技術』

観光ビジネスの授業を通して、観光ビジネスにかかわる基礎的・基本的な学習を行い、これを習得する。この基礎知識をもとに観光ビジネスに関する専門的な知識と技術の深化、総合化を図る。

『思考力、判断力、表現力等』

観光ビジネスに関する課題を生徒が自ら設定し、主体的にその課題を探究し、課題の解決を図るとともに、探求した結果を他者に発表する力や態度を身につける。

『学びに向かう力、人間性等』

対話的な学びを通じて、他者の考えを理解し、自らの考えを融合し新しい考えに到達する力を醸成する。また、その取り組みの中で生涯にわたって自発的、創造的に学習に取り組む態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	広い視野を持ち、深い知識と技能を修得し、観光ビジネスの現場で実践的に使うことができている。 地域の歴史、文化、社会、経済、観光資源について理解し、地域社会に貢献することができている。	観光ビジネスの現場で実践することができる基本的なビジネスマナーを身に付けている。 収集した情報を状況に応じて適切に判断し、活用することができている。 多角的な視野から物事を思考し、本質を見極め、問題解決に取り組むことができている。	積極的かつ意図的にコミュニケーションを作り出すことができている。 他者の考えや立場を理解し、自分の意見を述べることができている。 地域での活動に積極的に参加し、役割に即した活動の成果をあげることができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	観光とビジネス	・観光ビジネスの特徴 ・観光ビジネスの動向	a:観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について理解している。 b:観光ビジネスの意義と課題について、日本における経済の発展と関連付けて見いだしている。 c:観光とビジネスの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	小テスト プリント 定期考査	プリント 発表 定期考査 発展学習	プリント 発表 授業態度 発展学習
	観光資源と観光政策	・国内の観光資源 ・観光資源の保護と保全 ・観光政策の動向	a:観光資源と観光政策について企業などにおける事例と関連付けて理解している。 b:観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光資源の活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善している。 c:観光資源と観光政策について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光資源の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	小テスト プリント 定期考査	プリント 発表 定期考査 発展学習	プリント 発表 授業態度 発展学習
2学期	観光ビジネスとマーケティング	・観光ビジネスの主体 ・観光ビジネスにおけるマーケティングの特徴 ・顧客の理解 ・顧客サービス	a:観光ビジネスにおけるマーケティングについて企業における事例と関連付けて理解するとともに、関連する技術を身につけている。 b:観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善している。 c:観光ビジネスにおけるマーケティングについて、自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、マーケティングに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	小テスト プリント 定期考査	プリント 発表 定期考査 発展学習	プリント 発表 授業態度 発展学習

※令和４年度以降入学生用

3 学 期	観光ビジネスの展開と効果	・観光振興とまちづくりの関係 ・観光に関する地域の課題 ・地域の活性化	a:観光による地域の活性化について企業における事例と関連付けて理解している。 b:観光による地域の活性化に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光による地域の活性化に関する計画を立案して実施し、評価・改善している。 c:観光による地域活性化について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	小テスト プリント 定期考査	プリント 発表 定期考査 発展学習	プリント 発表 授業態度 発展学習

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度